

哲學研究

第五百八十九號

平成二十二年四月十日發行

メディア芸術とは何か？……………吉岡洋

ことばと実在
——「活動語」の意味——……………出口康夫

高階思考と質的意識……………太田紘史

京都大學大學院文學研究科内

京都哲學會

京都哲学学会規約

- 一、本会は広義における哲学の研究とその普及を図ることを目的とする。
- 二、右の目的のために左の事業を行う。
 - (一) 会誌「哲学研究」を発行する。
 - (二) 毎年公開講演会を開く。
 - (三) 随時研究会を開く。
- 三、本会の事業を遂行するために委員若干名をおく。委員会の中から互選により代表一名をおく。委員は京都大学大学院文学研究科の旧哲学科系所属教官の有志、および委員会において推薦したものに委嘱する。
- 四、委員会の中に「哲学研究」の編集委員会をおく。
- 五、本会は賛助員若干名をおく。賛助員は会員の中から委員会が推薦する。
- 六、本会は会員組織とし、会員には資格の制限を設けない。学校・図書館・其他の団体は団体の名を以て入会することができる。
- 七、会員は年会費六、〇〇〇円を納める。
- 八、会員は会誌の配布を受け会誌に予告する諸種の行事に参加することができる。
- 九、本会は事務所を京都大学大学院文学研究科内におく。
- 十、規約の改正は委員会の決定による。

*

藤藤福平根中中出太田杉櫻氣川落宇伊伊伊板伊池芦蘆赤
 田田谷川立村畑口丸中村井多添合美藤藤藤倉田田名田松
 正和 佳研俊正康 紀靖芳雅信恵文邦公和昭哲秀定 明
 勝生茂世介春志夫博行彦雄子介子理武雄行二治三道宏彦

京都哲学学会委員

吉宮水松
 (* 岡崎谷田
 京都哲学学会代表) 雅素
 洋泉彦二

会 告

一、本会は会員組織とし会員には資格の制限を設けません。入会希望の方は京都市左京区吉田本町京都大学大学院文学研究科内京都哲学会（振替口座〇一〇二〇一―四〇三九 京都哲学会）宛に年会費六、〇〇〇円をお支払下さい。また会員への会誌送付、バックナンバー購入及び発売に関する一切は東京都千代田区麴町二一六―七創文社（振替口座〇〇―二〇一〇―九二四七二）宛に願います。

一、会員の転居・入退会の事務及び編集事務の一切は京都哲学会宛に御通知下さい。

一、本誌の編集に関する通信・新刊書・寄贈雑誌等は本会宛にお送り下さい。

一、本誌への論文の投稿は、原則として本会会員のみ受け、掲載の可否については、編集委員会と編集委員会とで委嘱した委員（若干名）の査読を経て、編集委員会と決定する。（本会主催の公開講演会の講演原稿の掲載など、編集委員会依頼による論文掲載については、この限りではない。）

京 都 哲 学 会

〒六〇六一八五〇一
京都市左京区吉田本町
京都大学大学院文学研究科内
（〇七五―七五三一―七五七七）

平成二十二年 四月五日 印刷
平成二十二年 四月十日 発行

編集兼 京 都 哲 学 会
発行人 京 都 哲 学 会
編集委員

川 添 信 介
芦 名 定 道
池 田 秀 三
松 田 素 二

発 売 所 株 式 創 文 社

久 保 井 浩 俊

〒一〇二一〇〇八三
東 京 都 千 代 田 区 麴 町 二 一 六 一 七
電 話 〇 三 一 三 二 六 三 一 七 一 〇 一
振 替 〇 〇 一 一 二 〇 〇 一 九 二 四 七 二

印 刷 所 株 式 会 社 晁 印 刷

註 文 規 定

一、本誌の御注文はすべて代金送料共（一部、送料七三円）前金にてお送り下さい。

平成二十二年四月五日印刷
平成二十二年四月十日發行

THE JOURNAL
OF
PHILOSOPHICAL STUDIES
THE TETSUGAKU KENKYU

NO. 589

April

2010

Articles

What is Media Art?

—*From theoretical and curatorial point of view*—

.....Hiroshi YOSHIOKA

Word and Reality

—*The Meaning of 'Activity Term'*—.....Yasuo DEGUCHI

Higher-Order Thought and Qualitative

ConsciousnessKoji OTA

Published by
THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto, Japan

I S S N 0 3 8 6 - 9 5 6 3

雑誌コード 06427-4 定価 2,625 円 (5%税込) 本体 2,500 円